

## 不妊治療と仕事の両立に関するニーズ調査（例）

社員の皆さまへ

〇〇〇会社 人事労務担当課

このアンケート調査は、社員の皆さまの不妊治療と仕事の両立に関する意識、不妊治療を行う際に希望する制度や働き方などについてお伺いし、社内における環境整備を図るために実施するものです。ぜひご協力ください。

アンケートは匿名で回答いただきますので、回答内容について個人が特定されることはありません。

Q3,Q4,Q5,Q7以外は、全員お答えください。該当する項目の☑欄にチェックしてください。

### 不妊治療、治療と仕事の両立の実態とは・・・

- ・約5.5組に1組の夫婦が不妊治療を受けている。
- ・生殖補助医療（体外受精、顕微授精等）によって誕生する子どもは16.7人に1人となっている。
- ・不妊治療の原因は、男女ともにあり、検査しても原因が分からないこともある。
- ・排卵誘発剤等の副作用により、頭痛・吐き気・腹痛等の症状が出ることもある。
- ・不妊治療のための通院の頻度や身体への負担、治療期間は、個人の状況により異なる。
- ・不妊治療経験者のうち16%（男女計（女性は23%））の方が、仕事と両立できずに離職している。

Q1	上の囲みのような不妊治療、仕事との両立の実態について知っていますか？	✓欄
	① 全て知っている	
	② おおむね知っている	
	③ ほとんど知らない	
	④ 全く知らない	

Q2	あなたは、不妊治療をしたことがありますか？	✓欄
	① ある → Q3へ	
	② ない → Q5へ	

Q3	あなたは、現在も不妊治療をしていますか？	✓欄
	① している → Q4へ	
	② していない → Q5へ	

Q4	あなたは、不妊治療をしていることを会社で話をしたり、相談しましたか？ 主に相談等をした方について教えてください。（いくつでも回答可）	✓欄
	① 同じ職場の上司	
	② 同じ職場の同僚	
	③ 同じ職場の部下	
	④ 同じ会社だが別の職場の先輩や同僚など	
	⑤ 会社の人事労務の担当者	
	⑥ 会社の労働組合	
	⑦ 外部の相談窓口	
	⑧ 話をしたり相談している人はいない	

Q4回答後は → Q6へ

Q5	あなたは、近い将来不妊治療を予定していますか？	✓欄
	① 近い将来予定している	
	② 予定はない	

Q6	不妊治療をしながら、現在の会社で仕事を続けられると思いますか？	✓欄
	① 続けられると思う → Q8へ	
	② 続けられないと思う → Q7へ	
	③ わからない → Q8へ	

Q7	「続けられないと思う」理由は、何ですか？（いくつでも回答可）	✓欄
	① 通院回数が多い	
	② 病院と会社と自宅が離れていて、移動が負担である	
	③ 体調や体力面で負担が大きい	
	④ 精神面での負担が大きい	
	⑤ 待ち時間など通院にかかる時間が読めない、仕事の日程調整が難しい	
	⑥ 職場の理解やサポートが得られない	
	⑦ 仕事がストレスとなり不妊治療に影響が出る	
	⑧ その他（ ）	

Q8	不妊治療について、上司や同僚に話したり、相談したりすることができる雰囲気が会社にありますか？	✓欄
	① ある	
	② ない	
	③ どちらともいえない	

Q9	あなたが不妊治療と仕事を両立する上で、会社に希望する制度などがあれば教えてください。（いくつでも回答可）	✓欄
	① 不妊治療のための休暇制度	
	② 所定外労働を制限する制度	
	③ 時差出勤制度	
	④ 短時間勤務制度	
	⑤ フレックスタイム制	
	⑥ テレワーク	
	⑦ 年次有給休暇を時間単位で取得できる制度	
	⑧ 失効年次有給休暇の積立制度	
	⑨ 会社や会社の健康保険組合等が不妊治療の費用を助成する制度	
	⑩ 上司や同僚の理解を深めるための研修	
	⑪ 社内で人事労務担当者、産業医等の産業保健スタッフに相談できる体制	
	⑫ 休暇を取得しやすい、各種制度を利用しやすい雰囲気づくり、環境整備	
	⑬ 業務配分の見直しや人員補充など、周囲に負担のかからないような仕組み	
	⑭ その他（ ）	
	⑮ 特に希望することはない	

Q10	あなたは、働き方・休み方（時間外労働の削減、年次有給休暇の取得等）、育児・介護、不妊治療と仕事の両立をはじめワーク・ライフ・バランスについて、会社に対してご意見やご要望がありますか。